



2021 年新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

今年は COVID-19 の影響で旅行や帰省を控え、ご自宅で静かな新年を迎えられた方が多いことと思います。

昨年は、COVID-19 により東京オリンピック・パラリンピックの延期をはじめ鹿児島国体の延期、三重国体リハーサル大会やインターハイの中止などスポーツ界にも大きな影響がありました。

当県連においても、6月までの全ての行事とヨット教室など一般の方向けの普及事業を中止するなどの影響を受けましたが、6月の稲毛ヨットハーバーの再開以降は、皆様のご理解とご協力により普及レースなどのハーバー利用者向けの事業、インターハイ代替大会、高校新人戦や大学選手権などを感染対策を講じたうえで実施することができました。

こうした実績を踏まえ、今後も引き続き関係諸機関のガイドライン等に従って感染防止に努め、参加者及び運営スタッフの安全と健康を守りつつ、各種行事も可能な限り実施していきたいと考えています。

昨年末から首都圏をはじめ全国的に感染が拡大していますが、世界的にはワクチンの接種が始まるなど明るいニュースもあり、感染が収束に向かいヨット教室など一般の方向けの普及事業も含めて新年度の事業が予定どおり実施できるよう願っています。

特に、今年は9月に「いちご一会とちぎ国体セーリング競技リハーサル大会」が稲毛ヨットハーバーで開催される予定です。

体操の金メダリストの内村選手が、東京オリンピックに関して、「五輪は『できない』じゃなくて『どうやったらできるのか』をみんなで考えて、どうにかできるように、そういう方向に考えを変えてほしい。」とコメントしていますが、県連としても COVID-19 に負けないよう皆で知恵を絞って、この難局を乗り越えていきたいと思えますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

令和3年1月吉日

千葉県セーリング連盟
会長 千葉 滋胤